

児童発達支援 事業所における自己

公表： 2020年 2月 8日

事業所名 こどもサポート教室「きらり」豊田美山校

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5	0	児童の特性を考慮して、教室を決めている	個室で体を動かすスペースを確保できている
	②	職員の配置数は適切である	3	2		配置数は足りているが、利用者のニーズに応えられない場合がある。今後の課題としてできるだけ利用者様のニーズに応えながら職員の人数が増えるように「きらり」の良いところをアピールしていきたい
	③	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5	0	保護者様向けに、掲示板を見やすく分かりやすいようにしている	
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5	0	教室内に机があると上にもってしまう子供がいて危険な為、支援時に必要数を準備し必要ないものは、部屋から出して対応している	毎日掃除をして、椅子に座ることが難しく床で行う際は、マットを敷いたり、その都度変えて対応している。今後も利用者に応じて環境整備をしていきたい
業務改善	⑤	業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	5	0	1人で抱え込まず、利用者の特性に応じて療育内容を見直し意見を指導員同士で話し合っている	指導員同士がさらに、意見を出し合う時間を設け、考えを共有できるようにしていく
	⑥	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5	0	保護者様からのご意見ご要望を療育に反映できるように努めている	日頃のフィードバック時でもご意見ご要望を聴くことができるように努めていきたい
	⑦	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	3	2		自己評価・改善はしていても公開できずにいる為、今後、その結果を掲示していく
	⑧	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4	1	上司が来所される日、校舎を見て頂いたうえで、改善に努めている	校舎内でも話し合う場を設け、より児童に合った環境作りを心掛けるようにしていく
	⑨	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	5	0	定期的な外部研修と内部研修を行っている支援後、悩んでいる事等、指導員同士で情報交換をしている	個々で研修を行った際に、伝達研修を行い情報共有をしていく

適切な支援の提供	⑩	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5	0	保護者様との意見交換を心掛け、児童にあった療育をしている	保護者様と児童から話を聴きアセスメントを定期的に行うようにしていきたいと思えます
	⑪	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	5	0	NCプログラムやSDQを参考に療育に取り組んでいる	
	⑫	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5	0	保護者様のご意見ご要望に応じて、指導員同士情報交換をし、児童に合った支援内容を確認している	今後も利用者支援、保護者支援ができるように努めていきたい
	⑬	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5	0	目標に向けての支援を行っている	今後も目標に近づけられるように取り組んでいきたい
	⑭	活動プログラムの立案をチームで行っている	3	2	指導員同士、情報交換を行うようにしている	今後も皆で話し合う機会を設け、様々な意見を取り入れられるように努めていきたい
	⑮	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5	0	他の指導員の支援を参考にしている また、保護者様に定期的にご意見ご要望を聴き、反映させられるように努めている	今後も活動内容が固定化されないように、保護者様のご意見等聴き、指導員間で話し合えるようにしていく
	⑯	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	3	2	児童の状況に応じて、個別支援を行っている	保護者様からのご意見等から目標に近づけられるように計画を立てていく
	⑰	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	4	1	利用者様の利用日に応じて、各部屋の確認や支援内容で使用する物を確認している また、利用して	今後も指導員間で打ち合わせして、確認をしていく
	⑱	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	3	2	上手くいったこと上手くできなかったことを職員間で共有し、次の支援に繋がるようにしている	出来るだけその日の療育を振り替り、次の療育に反映させられるようにしていきたい
	⑲	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	日々の記録から次回の支援内容を考え実施している	今後も記録や指導員間で話し、療育に反映させていく
	⑳	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0	総合評価を行い、次の課題に向けて行うようにしている	担当指導員の意見・保護者様のご意見等を取り入れた内容を踏まえて説明をした上で見直しを今後もしていく
関係機	㉑	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	5	0	相談事業所より、電話や直接に話を聴いたりして対応している	今後も相談事業所を通して、児童に合わせた支援が行えるようにしていきたい

関 や 保 護 者 と の 連 携 関 係 機 関 や 保 護 者 と の 連 携	②②	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	5	0	必要時に応じて、相談支援所を通して、支援を行うようにしている	今後も可能な限り連携機関を通して、保護者様と児童に携わっていく
	②③	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	0	5		そのような利用者様が来所された場合、関係機関との連携を図りながら携わっていききたい
	②④	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	0	4	協力医療機関を掲示板にて貼りだしている	そのような利用者様が来所された場合、関係機関との連携を図りながら携わっていききたい
	②⑤	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0	5		今現在できていない為、関係機関の連携と共に、情報を収集していききたいです
	②⑥	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	0	5	限られた情報ではあるが、インターネットや教員している方に情報を収集している	今現在できていない為、関係機関の連携と共に、情報を収集していききたい
	②⑦	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	5	0	外部研修や内部研修等で相談をし、ご意見を参考にしている	今後も関係機関の連携を図りながら、助言等を聴き療育に活かしていきたい
	②⑧	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	2	3		今後イベント等の中で関わられる機会を考えていきたい
	保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	②⑨	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	0	5	内部研修等で自立支援とは何かをウェブ研修で講義を受けてはいる
③⑩		日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5	0	支援中や終わりに家での様子等困っている事等話すようにしている	保護者様の悩み等、聴きながら今後の課題に繋げていきたい
③⑪		保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4	1	支援している内容で家でも行ってもらいたい事を伝え、協力して頂いている	ペアレント・トレーニングはできていないが、保護者様の悩み等聴きながら家族支援をしていきたい
保 護 者 へ の 説 明 責 任 等	③⑫	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5	0	運営規程は保護者様等見やすいように掲示している。また、契約説明時に職員の体制等をお話させて頂いている	今後も失礼の無いようにお話しさせて頂くと共に、分かりかねるところは、すぐに上司に確認をしていく
	③⑬	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5	0	個別支援計画は、半年の見直しの為、モニタリング等のご意見ご要望に合わせて説明させて頂いている	今後も保護者様のご意見等を踏まえて見直し等していく
	③⑭	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	0	いつでも相談して頂けるように声掛けを心掛けている	保護者様からの相談事等、お話ができるようにしていく

	③⑤	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	0	5		保護者会等開いていないが、どのように開催するか今後の課題ではある
	③⑥	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5	0	相談事等の申し出があった場合、対応をさせて頂いている	今後も相談事等の申し出がある場合、対応していきたい
	③⑦	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5	0	空いている曜日や時間等があれば、掲示板等にて貼り出している	今後も保護者様・利用者様等に掲示板等行ない、声掛けを促していく
	③⑧	個人情報の取扱いに十分注意している	5	0	個人情報に関する書類等は気をつけている	個人情報の取扱いを徹底していく
	③⑨	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	児童に伝わるような言葉掛け、保護者様には状況により個室でお話をさせて頂いている	今後も利用者様・保護者様には十分な配慮を心がける
	④⑩	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0	5		行事を開催時には、声掛け等行っていきたい
非常時等の対応	④⑪	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	5	0	職員は月1回非常時等の対応として会議を開き机上訓練をしている	非常事態の訓練を今後、取り入れていきたい
	④⑫	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	4	1	非常時の備品等、貼り紙し必要時のヘルメット等にも場所が分かるように掲示したりしている	非常事態の訓練を今後、取り入れていきたい
	④⑬	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5	0	体験時等で事前に利用者情報を確認し職員間で周知を行っている	事前の利用者情報を職員間で話し合っていく
	④⑭	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	3	2	支援活動で粘土等行う場合、保護者に確認をした後に使用している	食物アレルギーの児童について、保護者様の情報を元に行っていく
	④⑮	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5	0	危険予知トレーニングを職員間で行っている	今後も職員間で事前に危険である箇所を話し合っていく
	④⑯	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5	0	内部研修や外部研修を通して職員間で伝達等している	早期の虐待防止に繋がるように、研修等や職員間で話し合っていく
	④⑰	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	5	0	そのような場合に事前に保護者様から同意書を書いて頂いている	今現在、身体拘束に繋がる児童がいない為、そのような場合には対応していきたい

○この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。

児童発達支援 保護者等からの事業

公表：2020年2月8日

事業所名：こどもサポート教室「きらり」豊田美山校

保護者等数（児童数）：9回収数：10割合：100%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	①	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	8	1	0	0		
	②	職員の配置数や専門性は適切であるか	9	0	0	0		
	③	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	7	2	0	0	教具等の配置は工夫されていると思います。バリアフリー等の配慮がよく分からない	貸店舗の為、児童が扉に指を挟まないように指ガードを作りました
	④	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	8	0	0	0		
適切な支援の提供	⑤	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	7	2	0	0		
	⑥	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	7	0	0	2		
	⑦	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	8	0	0	0		
	⑧	活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	7	2	0	0	最近と同じ活動内容になっている気がする	固定化しないように努めていきます
	⑨	保育所や認定子ども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	3	1	4		
保護者への説明等	⑩	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	8	1	0	0		
	⑪	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	8	0	0	1		
	⑫	保護者に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）が行われているか	3	1	1	4		

	⑬	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	8	1	0	0		
	⑭	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	2	0	0	いつも丁寧に向き合ってくれている	保護者の悩み事等聴き少しでも気持ちの軽減に繋がればと思います
	⑮	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	0	2	2	5		
	⑯	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	7	1	0	1	こちらの要望に対して、迅速に対応してくれている	今後ご意見ご要望を取り入れて行っていきたいと思います
	⑰	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	8	0	0	0		
	⑱	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	5	1	1	2		
	⑲	個人情報の取扱いに十分注意されているか	8	0	0	1		
非常時等の対応	⑳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	7	0	0	2		
	㉑	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	4	2	0	3		
満足度	㉒	子どもは通所を楽しみにしているか	8	1	0	0		
	㉓	事業所の支援に満足しているか	9	0	0	0		

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。